

9月号

あいのそのだよ

発行日：2023年9月1日（金）No.904

発行者：社会福祉法人 シオンの丘 愛の園保育園

主 題 のびのびと
聖 句 わたしがあなたがたを愛したように、
互いに愛し合いなさい。 ヨハネによる福音書 15章 12節
讃美歌 ちから
主イエスはまことのぶどうの木

「真似る」

残暑厳しい毎日が続いていますが、夜になると涼やかな虫の声が聴こえはじめ、少しずつ秋の訪れを感じるようになりましたね。9月に入ると、園児たちも楽しみにしている運動会の練習が始まります。我が家の5歳と2歳の娘たちも例年、大喜びで練習に参加しています。昨年運動会の練習が始まると毎日家に帰ってから、覚えてきたことを何度もなんども繰り返していました。見ていて面白いのは、自分の踊りや動作だけではなく、長女が入場の声掛けから、説明、勝敗の発表に至るまで、先生方の口調も真似て行っているのです。その様子を微笑ましく見ていると、今度はその長女の姿を次女が真似ています。そうしてこのような光景は、運動会の練習に限らず、様々な場面で見られるのです。最近では特に、次女は何でも長女の真似をしたがります。言葉遣いに、遊び、持ち物、食べ物に至るまで、何でも一緒が良いと真似をするのですが、同じように出来ないといつも大泣きをしてしまいます。それでも何度もチャレンジして、少しずつ出来ている事が増えていることに驚かされます。この様な子どもたちの姿を見て、ふと、私はいつから「真似る」ということを堂々としなくなったのかなと考えていました。大人になると、「真似る」ということは、どこか恥ずかしいと感じたり、オリジナリティがないとされてしまったりすることがないでしょうか。確かに、真似がただの真似で終わってしまうのは残念なことだと思いますが、子育ても、仕事も、参考になる方や、その方の方法を真似て、そこからさらに努力や工夫を重ねて自分を確立していくことは決して恥ずかしい事ではないと思うのです。子どもたちの姿を見て、私も彼女たちを「真似て」積極的に周囲を参考にしながら、自分らしいあり方で子育てや仕事に向き合いたいと感じました。今月も園児たち一人ひとりの健康が守られ、運動会の練習が、楽しく学び、また成長するひと時となりますようお祈りしています。

シオン山教会教会員 法人理事 中村響子



- 1日（金）歓迎礼拝
- 5日（火）こども礼拝
- 6日（水）健康診断（0・1・2歳児）
- 8日（金）あそぼう会
- 15日（金）ボール教室
- 13日（水）避難訓練
- 18日（月）職員手作りコンサート
- 22日（金）ボール教室
- 27日（水）誕生会

（おしらせ）

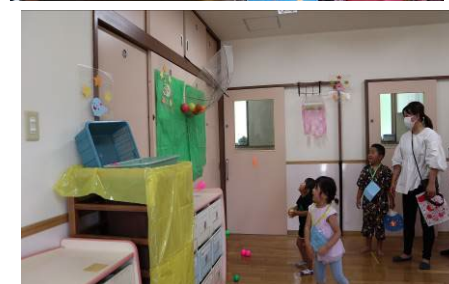
◎今月の健康診断は、あか・ももぐみです。6日（水）は休まずに登園してください。

◎運動会①（未満児）につきましては10月7日（土）に愛の園 保育園園庭で入れ替え制により実施する予定です。

◎運動会②（以上児）につきましては10月21日（土）に到津小学校体育館で実施する予定です。

詳細につきましては、後日ご連絡を差し上げます。

※まだまだ暑い日が続きますので水筒の準備、着替えの補充をお願いします。



あいのその
こひつじまつり
たのしかったね！